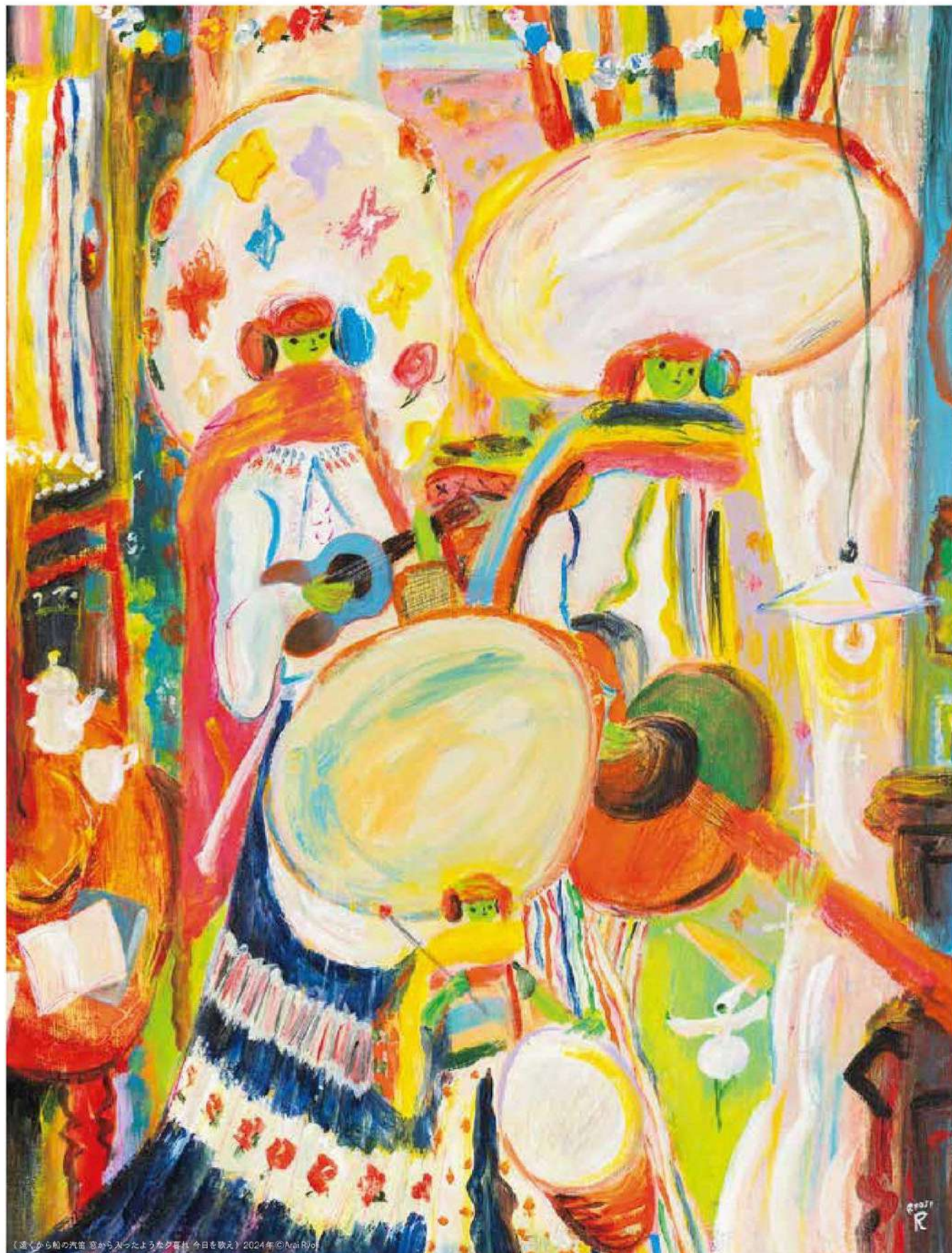


newborn 荒井良二

いつも じないところへ たびするきぶんだった

2024.9.7 SAT — 10.20 SUN いわき市立美術館



(遠くから船の汽笛 窓から入ったような夕暮れ 今を歌え) 2024年 © Arai Ryoji

開館時間：9時30分～17時（入場は16時30分まで）／休館日：月曜日（9月16日、23日、10月14日は開館し、翌日休館）／観覧料：一般1100円（880円）、高・高专：大学生500円（400円）、小・中学生300円（240円）／主催：いわき市立美術館、福島民報社、福島放送、朝日新聞社／協力：倍成社、積水ハウス、宮本武典／展覧会公式サイト：<https://araiyoji-nb.exhibit.jp>



※観覧料（内は20名以上の団体割引料金）いわき市内在住の65歳以上の方、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は無料／いわき市内の小・中・高・専修（高等課程）・高専生は、土曜日と日曜日のみ無料

new born / ARAI RYOJI — ENDLESS UNKNOWN JOURNEY SENSATION —

new born

荒井良二



荒井良二 | ARAI RYOJI

1956年山形県生まれ。『たいようオルガン』でJBBY賞を、『あさになったのでまどをあけますよ』で産経児童出版文化賞・大賞を、『きょうはそらにまるいつき』で日本絵本賞大賞を受賞するほか、2005年にはアジアで初めてアストリッド・リンドグレーン記念文学賞を受賞するなど国内外で高い評価を得る。2012年NHK連続テレビ小説『純と愛』のオープニングイラストを担当。ライブペインティングやワークショップのほか、作詞・作曲やギターも演奏するなど音楽活動も行っている。2018年まで『みちのおく』の芸術祭山形ビエンナーレの芸術監督を務め、さらにその活動の幅を広げている。

関連イベント

※事前申込のイベントの申込方法・詳細は当館ホームページをご確認ください。

●公開制作

「荒井良二による
オープニング・ペインティング」
日時：9月7日(土) 14時～15時30分/会場：ロビー
/参加費：無料/申込不要

●ワークショップ

「荒井良二と物語を汲み出す人」
荒井さんと一緒に「物語をつくる」プログラムです。新作インスタレーション《new born 旅する名前のない家たちを ぼくたちは古いバケツを持って追いかけて湧く水を汲みだす》をモチーフに、参加者全員で物語を編んでいきます。/日時：9月14日(土) 14時～19時/講師：荒井良二(出品作家・アーティスト)、宮本武典(キュレーター、東京藝術大学准教授)/会場：3階セミナー室、2階企画展示室/対象：中学生以上/定員：20名/参加費：無料(ただし観覧会チケットが必要)/申込方法：当館HPで詳細をご確認のうえ、8月28日までにWEBフォームでご応募ください。

●アーティストトーク

「いつも知らないところへ
たびするきぶんだった」

日時：10月6日(日) 14時～15時/講師：荒井良二
/会場：2階企画展示室/参加費：無料(ただし、観覧会チケットが必要)/申込不要

■文庫のご案内/●JR常磐線・磐城東線いわき駅南口より徒歩12分/●高速バス(東京-いわき線、郡山-会津若松-いわき線、福島-いわき線) 平中町バス停より徒歩3分/●常磐自動車道いわき中央ICより車で15分/●駐車場は近隣の公共駐車場【P】をご利用ください。【P1】美術館(44台)、【P2】文化センター(69台)、【P3】エリム(19台)、【P4】童子町(82台)、【P5】梅本(268台)/●有料駐車場【P6】平新川(51台)、【P7】平十五丁目(131台)は美術館利用の場合、最大3時間までの駐車券を1階受付にてお渡しします。/●市役所駐車場【P8】(240台)は、土日祝日は一般開放しています。

荒井良二(1956-)は、2005年に日本人として初めてアストリッド・リンドグレーン記念文学賞を受賞するなど、世界的に高い評価を受けるアーティストです。彼の活動は、絵本だけではなく、絵画、音楽、舞台芸術など多彩なジャンルにおよんでいます。

まさに旅をする時のように、先が見えない不安や恐れをも楽しみに変えてしまうような気持ちで活動の幅を広げてきた荒井良二。本展では、そんな荒井の「いままで」と「これから」を語る作品たちを、作家自身が選び再構成して紹介します。絵画や絵本原画、イラストレーション、そして新作となるインスタレーションや愛蔵の小物たちを通して、ここからまた誕生=new bornする荒井良二の世界をご体感ください。



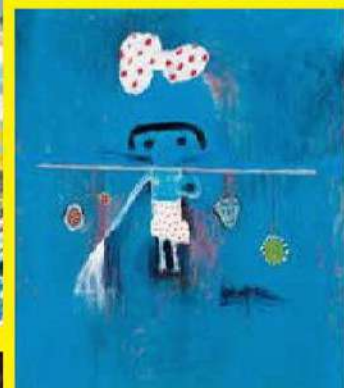
《名前の知らないわたしと誰かが愛している》2023年



《誰も知らない山の神さまちゃん》2018年



『あさになったのでまどをあけますよ』原画(表紙)2011年 信成社



《花の道》2008年



《げんしくん》2014年



《new born 旅する名前のない家たちを ぼくたちは古いバケツを持って追いかけて湧く水を汲みだす》より 2023年/写真：池田昌記



いわき市立美術館

〒970-8026 福島県
いわき市平字堂根町4-4
TEL. 0246-25-1111
FAX. 0246-25-1115
<https://www.city.iwaki.lg.jp/artmuseum.html>



2024.9.7 SAT — 10.20 SUN いわき市立美術館

いつも知らないところへ
たびするきぶんだった

